

Email アドレスはもう一つの名前

大学 3 年生のとき、研究室にアメリカからの留学生がいました。名前はエレナと言いました。背が高くて明るい女性でした。

あるとき、突然「りょうぞう、りょうぞうの名前は漢字でこう書くの?」と言って、「両象」と書いた紙を見せました。私のなまえは「ささき りょうぞう」です。たしかに「両象」は「両(りょう)象(ぞう)」と読みますが、「象2頭」は変な名前です。

エレナは「はっはっは! both (両:りょう) elephant (象:ぞう)」と言って笑いました。私は「子どもにそんな変な名前をつける親はいない!」と怒りましたが、よく見ると面白い名前だな、と思いました。

それから、インターネットでログイン ID を作ったり、Email アドレスを作ったりするとき、“both elephant” を使いました。“sasaki” や “ryozo” という ID を使いたいと思っても、「その名前はすでに使われています」という画面が出ますが、“both elephant” なら大丈夫です。

しばらく “both elephant” を使っていましたが、2005 年にマレーシアに行ったとき “both_elephant” をマレーシア語にしたらどうなるんだろう” と思って英馬辞典を調べたら、“both” は “kedua”、“elephant” は “gajah” でした。それで、“both elephant” から “keduagajah” に変えました。

マレーシア語やインドネシア語のわかる学生が、私の Email アドレス

(keduagajah@) を見ると笑います。やっぱり変な名前のようにですが、わたしはととても気に入っています。

(555 字)

(2020.4 Written by Ryozo SASAKI)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 -4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典:「たどくのひろば」(<http://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.